

平成23年2月3日(木)

横浜人形の家25周年記念 特別企画展

「第23回館蔵大ひな人形展～里のひなと町のひな～」
2011.02.05(土)～04.03(日)

多彩な郷土びなとひな人形の優品を紹介！

新春を迎え、「横浜人形の家」では恒例のひな人形展を開催いたします。今年は全国に伝わる里のひな(郷土ひな)と武家や公家、富裕な町人などに好まれたひな人形を展示いたします。地域により、素材により、様々なひな人形たちの競演をお楽しみください！



▲押し絵ひな



▲糸雛と金助鞠

里のひな(郷土雛)を紹介

全国に伝わる郷土びなを土や紙など素材に分けて展示いたします。

横浜市在住の郷土人形収集家のご協力を得て、押し絵雛(長野県松本市)、糸雛と金助鞠(鹿児島県)など珍しい人形も紹介いたします。



▲享保ひな



▲次郎左衛門ひな

ひな人形の優品を紹介

ひな人形には時代・地域によって流行があり、「享保ひな」「次郎左衛門ひな」「古今ひな」などの変遷をへて、現在一般的にイメージされる「ひな人形」に通じています。これらひな人形の優品や、優美なひな道具や豪華な御殿飾りなどを紹介いたします。

各種関連イベントも開催予定！！

詳しくは HP(<http://yokohama-doll.museum.or.jp/>)をご覧ください。

◆概要◆

名称:横浜人形の家25周年記念 特別企画展
第23回館蔵大ひな人形展～里のひなと町のひな～
場所:横浜人形の家3階企画展示室
会期:2011年 2月5日(土)～ 4月3日(日)
休館日:2月21日(月),3月22日(火)
開館時間:10時～18時30分(入場は30分前まで)
入場料:おとな(高校生以上):800円 こども(小中高生):200円
※常設展示のみごらんの場合はおとな500円 こども150円

裏面もご覧下さい→

お問い合わせ先

丹青社・トイズ・アクティオ共同事業体 横浜人形の家広報担当 玄田悠大 TEL:045-671-9361

財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 横浜人形の家副館長 長野正一 TEL:045-221-2111

*本日は 19:00 まで在席しております。

同時開催！

關原紫水&紫光 京人形展

2月5日(土)~4月3日(日)

常設展室内トピック展示

伝統工芸の宝庫、京都の地で、平安時代より今なお職人により受け継がれている京人形。その中でも、古典創作的な京人形を衣装の図案から創り続けている衣装人形の第一人者京人形師 關原紫水と後継者・娘 紫光の作品を雛人形展に合わせて特別に展示いたします。

永年の功績が認められ瑞宝単光章を叙勲された關原紫水の独自の技法によって表現された日本女性の美しさ。

今にも動き出しそうな優雅な人形をお楽しみください。

※入館料が必要です



▲宝玉観音(關原紫水作)

横浜美術大学 in 横浜人形の家

横浜人形の家は横浜市内唯一の美術系大学である横浜美術大学と2010年より協定を結び、連携事業を展開しています。



▲展示イメージ(ノアの方舟展より)

- 安部教授と学生有志による
“ヒトガタ”に対する造形芸術的考察 その1
— インスタレーション —
日時：2月9日(水)~27日(日)、13:00~16:30
場所：2F 多目的室
※入場無料です
- ビジュアルデザイン領域
映像メディアデザインコース3年 学年末作品
公開プレゼンテーション&講評会
日時：2月10日(木) 13:00~16:30
場所：4F あかいくつ劇場
※入館料が必要です
※ご自由にご覧いただけます
- 同時開催 ビジュアルデザイン領域助手
寺西真美子・坂下あつみ 展
— イラストレーション —
日時：2月8日(火)~27日(日) 11:00~19:00
(月曜定休 27日最終日は17:00まで)
場所：1F カフェ『CAFE Elliott Avenue』
※入場無料です